NEW 伝統の名ホテル・帝国ホテル東京に宿泊

東京バレエ団公演「ラ・バヤデール」鑑賞と秋風の庭園散歩

掲載No	東京発	6AEF5W90	東京・大阪発
84	大阪発	6CEF5W90	食事 (東京)朝1、昼1、夕1 (大阪)朝1、昼2、夕1

▶最少催行人員：8名

出発日	10月14日

旅行代金(大人おひとり様)

出発地	2人1室	1人1室
東京発	124,000円	141,000円
大阪発	159,000円	176,000円

※東京・大阪の共同募集コースです。添乗員は初日新大阪駅から最終日新大阪駅まで同行します。 ※利用バス会社：東栄観光バスまたはkmモビリティサービス ※部屋タイプ：洋室 ※名古屋発着についてはP59をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。

帝国ホテル東京 エントランス

(C) Kiyonori Hasegawa

女性ダンサーの最大の見せ場、群舞の"影の王国"

行程 →バス ⇒航空機 …徒歩 ＝列車 〜船 ++その他

日	行程	
1	東京（11:30〜13:00発）	新大阪（8:30〜10:00発）＝グリーン車＝京都＝名古屋（10:22）＝東京
	→旧古河庭園（ジョサイア・コンドル設計、大正時代の美が残された邸宅と秋バラの庭園）→鳩山会館（鳩がモチーフのステンドグラスなどイギリス風洋館・通称「音羽御殿」と秋バラの競演）→夕刻：帝国ホテル東京泊（1890年「日本の迎賓館」として開業した伝統ある名ホテルの本館に宿泊、中国料理北京にて中華料理夕食）	
2	午前：宿→上野・国立西洋美術館（中世から20世紀にかけての西洋絵画とオーギュスト・ロダンなど、フランス近代彫刻作品群見学）…東京文化会館（東京バレエ団「ラ・バヤデール」をS席より鑑賞／14:00開演）→	
	東京（17:00〜18:30着）	東京＝グリーン車＝名古屋＝京都＝新大阪（20:00〜21:30着）

「ラ・バヤデール」(La Bayadère)

古代インドの舞姫（バヤデール）と戦士ソロルの悲恋を描いたクラシック・バレエの名作。
伝説のプリマ、マカロワの手による名版を上演できるのは日本では東京バレエ団だけ。
ミラノ・スカラ座製の絢爛豪華な装置と衣裳とともに華やかな舞台をお楽しみ下さい。

NEW ご予約は2022年8月8日AM10:00より承ります。

五嶋みどり　デビュー40周年記念「トリオの夕べ」　鑑賞

掲載No	東京発	6AEF5WA0	東京・大阪発
85	大阪発	6CEF5WA0	食事 (東京)朝1、昼1 (大阪)朝1、昼2

▶最少催行人員：10名

旅行代金(大人おひとり様)

出発日	出発地	2人1室	1人1室
11月11日	東京発	91,000円	109,000円
	大阪発	116,000円	134,000円

※東京・大阪の共同募集コースです。添乗員は初日新大阪駅から最終日新大阪駅まで同行します。 ※利用バス会社：東栄観光バスまたはkmモビリティサービス ※部屋タイプ：洋室 ※名古屋発着についてはP59をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。
※出演者・内容は予告なく変更になる場合があります。予めご了承の上、お申し込み下さい。

ホテルＡＮＡインターコンチネンタル東京 外観

行程 →バス ⇒航空機 …徒歩 ＝列車 〜船 ++その他

日	行程	
1	東京（12:00〜14:00発）	新大阪（9:30〜11:30発）＝京都＝名古屋＝東京
	→東京国立博物館（東京国立博物館創立150年を記念し国宝含む名品を公開する特別展「国宝 東京国立博物館のすべて」展を鑑賞）→午後：**ホテルＡＮＡインターコンチネンタル東京（21階以上のミドルフロアーにご宿泊で公演の感動そのままに東京の景色をお楽しみ下さい**、チェックイン・休憩）…**サントリーホール（五嶋みどり デビュー40周年記念「トリオの夕べ」をS席より鑑賞**／19時開演）…夜：同宿泊	
2	午前：宿→**旧白洲邸 武相荘**（白洲次郎と白洲正子。2人が移り住み、形作り、生涯を通して愛した家「武相荘」を見学）→元祖 嶋田屋（文久年間創業。伝統の深大寺そばを賞味）…深大寺（東日本最古の国宝仏『釈迦如来像』）→神代植物公園（秋バラや大温室の熱帯植物）→	
	東京（15:00〜17:00着）	東京＝名古屋＝京都＝新大阪（17:30〜19:30着）

五嶋みどり　デビュー40周年記念 ベートーヴェンとアイザック・スターンに捧ぐ トリオの夕べ

ヴァイオリン：五嶋みどり
チェロ：アントワーヌ・レデルラン
ピアノ：ジョナサン・ビス

【オール・ベートーヴェン プログラム】

ベートーヴェン：
ディッタースドルフの主題による 14 の変奏曲 変ホ長調 作品 44

ピアノ三重奏曲第 2 番 ト長調 作品 1-2

ピアノ三重奏曲第 7 番 変ロ長調 作品 97「大公」

(C) T Sanders

五嶋みどり